

レイルヨーロッパとアヴェエクスぺリエンス FITURにて業務提携を締結

2013年3月



左から右へ：グレゴリオ・セラノ・ロペス、フリオ・ゴメス・ポマル、メルセデス・カンタラピエドラ、
ピエール・ステファン・オスティ、グザビエ・テレ

2013年1月31日、マドリードで開催された国際観光見本市「FITUR」にて、レイルヨーロッパとアヴェエクスぺリエンス (AVExperience) は業務提携を締結いたしました。

アヴェエクスぺリエンスとは、AVE 高速鉄道により結ばれたスペインの各都市が結成している団体です。今回の締結により、レイルヨーロッパはアジア、中東、オーストラリア、南米のマーケットに向けて、16のアヴェエクスぺリエンス都市のプロモーションを強化していきます。

歴史や伝統、文化、美食、レジャーをはじめとするスペインの様々な顔を代表する数々の都市：バルセロナ、カタルーニャ、シウダ・レアル、コルドバ、クエンカ、ウエスカ、レイダ、マドリード、マラガ、アリカンテ、セゴビア、セビリア、タラゴナ、バレンシア、バリャドリッド、サラゴサは、レイルヨーロッパがこれまで開拓してきた50以上の市場での新たなビジネスの展開が可能になるでしょう。

この提携には、レイルヨーロッパ Connexion キャンペーンへのアヴェエクスぺリエンスの参加が含まれ、14か国、7言語にて計220万部配布されているレイルヨーロッパ Connexion マガジンやウェブサイト (www.raileuropeconnexion.com) では、既に4つのアヴェエクスぺリエンス・ツアーが紹介されています。このキャンペーンに加え、アヴェエクスぺリエンスの各都市やRENFE (スペイン国鉄) がプレストリップを共同開催することにより、アヴェエクスぺリエンスの認知度は大いに高まることでしょう。

提携契約はアヴェエクスぺリエンスの社長、グレゴリオ・セラノ・ロペスとレイルヨーロッパCEOのピエール・ステファン・オスティにより署名されました。また契約時にはRENFEの社長であるフリオ・ゴメス・ポマル、アヴェエクスぺリエンスの副社長、メルセデス・カンタラピエドラ、カスティージャ・レオン州の文化観光カウンセラーであるアリシア・ガルシア・ロドリゲス、およびレイルヨーロッパのマーケティング・ディレクター、グザビエ・テレが同席しました。



「この提携を心から歓迎し、スペインの都市を結ぶこのようなダイナミックなネットワークに携わることができることを大変嬉しく思います。この業務提携を通じ、スペインの都市が世界的に益々認知されることはもちろん、多くの旅行者がスペインの各地域への鉄道旅行に、より一層の興味を抱くことは間違いないと思います。我々はこの提携の成功を確信しており、今後長期的にアヴェエクスペリエンスと共に成果を出していくことを期待しています。」とピエール-ステファン・オステイはコメントしています。

レイルヨーロッパは世界最大の鉄道チケットとレイルパスの流通販売網を持ち、世界主要都市に有する総代理店を通して販売を行っています。また、公式サイトではオンライン販売を各地域の言語、通貨で行うなど、地域に根ざしたサービスを提供しています。レイルヨーロッパの鉄道商品にはユーレイルパス、スイスパスを始めとするレイルパスや、SBB (スイス)、SNCF (フランス)、トレニタリアと NTV (イタリア)、DB (ドイツ)、ATOC (英国)、ユーロスター、タリス、TGV リリア、アムトラック (USA)、JR (日本) などのチケットがあります。商品に関する詳細、鉄道チケットやレイルパスに関するお問い合わせは、レイルヨーロッパの商品を取り扱う旅行代理店までご連絡ください。また予約、購入に関する詳細は、レイルヨーロッパ ジャパンのウェブサイトをご覧ください。

<http://www.raileurope.jp>

